



キャッチ通信



第58号

令和7年2月発行

「新年のごあいさつ」

理事長 高尾 一弘

立春の候、皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年は秋をあまり感じないほどの薄い季節感、その後も暖冬となり我が家でもお正月の歳取りの行事に必要な干し柿の仕込みを、二十日間ほど遅れて行いました。その甲斐があり、干し柿の出来は何とかまずまずの結果となりました。また日常生活面では、昨年から今年にかけ生活用品の値上げラッシュが続いており、物価高騰の動きは私たちの生活を直撃しています。所得減税や給付金の支給は実施されましたが、いまだ不安定な生活から、抜け出すことができない毎日が続いています。

今後も影響を受け続けていくことになりそうですので、政府には安定的な生活を早急に取り戻していくための緊急対策の実施に期待を寄せたいと思っています。

話題は変わりますが、総合相談支援センター キャッチが開設されて、今年で19年目となり、いよいよ節目の20年目が見えてきました。この間、障害のある人もない人も、共に生きる街づくりや地域を目指し、住民の方々の理解と共感を広げていくための活動をより一層推し進めたいと願い、時を重ねて参りました。

キャッチ開設からこれまでの19年間を振り返ってみますと、国連の権利条約の批准に向け、日本国内法の整備や制度づくり、新たな福祉サービスの再編等が急ぎ進められてきました。またこれに並行して、それまで入所施設等が支え創り上げてこられた障害福祉、特に地域福祉の基盤を土台に、地域の相談支援体制や地域自立支援協議会による街づくりの活動が続けられ、この二十年余りで街づくりに向けた基礎のシステムが安定的に動き続けるまでに成長することが出来ました。数年前のコロナ感染症の蔓延期には、地域づくりの歯車が完全に止まってしまうのではと危惧されましたが、ゆるぎない信念や使命感そして連帯感を持ったこの地域での皆様の活動によって、何とかコロナの危機も乗り越え、当事者の方々が生きていく上で、地域に必要な機能を着実に築き始めています。これからの総合相談支援センターキャッチの歩みは、ただ単に事業の現状に満足するのではなく、地域で暮らす当事者の皆さん方の安定した生活に向け、その目標を見失わず、寄り添い、地域に必要な具体的な機能を生み出していけるように、今後も粘り強く地域づくりの活動を継続していくことだと思っています。

鳥栖・三養基地区総合相談支援センター キャッチでは、今年も、「誰もが安心して住みやすい街づくり」に向け、当事者目線に立った地域研修会等の継続開催を考えております。この圏域の皆様方の、なお一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げまして、遅くなりましたが新年のご挨拶と致します。



たくさんの皆様に
来ていただきました！！

第9回

みんなの

2024

音楽祭

IN とす

みらいへつなげよう 音のかけはし

第9回 みんなの音楽祭を令和6年12月14日(土)に
フレスポ鳥栖にて開催しました。鳥栖市では平成25年度
より障害への理解を深める取り組みとして、フレスポ鳥栖に
ご協力をいただき、地域の団体や福祉事務所と一緒に、地域
の温かいご声援を受けながら今年は昨年より多くの方に足を
運んでもらいました。



今年は、各団体とのコラボを入れながら、笑
顔がたくさん見られたステージになりました。
オープニングは鳥栖西中学校の吹奏楽部
の迫力ある演奏で、知っている曲が多かっ
たので会場の方も口ずさんでいる姿や、手拍子
をしてもらい楽しいスタートになりました。途
中からはとつとちゃんも登場し、曲に合わせ
て踊っていてさらに場が和んだようでした。
どの団体もとても素敵な演奏とパフォー
マンスで、一足早い楽しいクリスマスを会場
で迎えることができました。

開場の物販コーナーでは、『コスモス夢工房』
『NPOわかば』『モチノキ』『グリーンファーム山浦』
『どんぐり村』『マリーズハウス』の皆さんが椎茸や野菜、
お菓子等を販売していただきほぼ完売となりました。
また来場された皆様にアンケートを書いてもらって
かわいいツリーが出来上がり、後日市役所で掲示しました。



気を付けて！

それは詐欺です！！

見守り
新鮮情報

「〇〇ペイで返金 します」と言われ たら詐欺を疑って

返金されるはずが、
支払ってる？！



©Kurosaki Gen

ネットで腕時計を購入し、**前払い**で**個人名義の口座**に約2万円振り込んだ。その後「商品が欠品になった。返金するので担当者と**無料通話アプリ**でやり取りするように」とメールが来た。無料通話アプリで連絡するとすぐに「**〇〇ペイで返金する**」と言われ、指示された通りに**数字**等の**入力**を繰り返した。気づいた

ときには、約10万円**送金**させられていた。販売業者にメールをするが連絡もなく、無料通話アプリもすでにブロックされていた。どうしたらよいか。(60歳代)

ひとこと助言

返金のはずが
送金に！



見守るくん

- ネット通販で商品を購入したところ、販売業者から「欠品のため〇〇ペイ等のコード決済アプリで返金する」と言われ、返金手続きをしているうちに「返金」してもらはずが「送金」していたという相談が寄せられています。
- 販売業者から「〇〇ペイで返金します」と言われたら詐欺を疑いましょう。相手方の指示に従ってはいけません。
- 販売業者の名称・所在地・電話番号が明確に記載されていない、商品価格が通常より安い、支払方法が銀行振込みや電子マネーに限定されている、返品・返金ルールが記載されていない等のサイトは詐欺サイトの恐れがあります。利用前によく確認しましょう。
- 困ったときは、お住まいの自治体の**消費生活センター**や最寄りの警察等にご相談ください（消費者ホットライン188、警察相談専用電話「#9110」番）。



<田鍋勇樹さんに聞いてみました>

- ・いつ頃から絵を描き始めたのですか？
 - グループホームで暮らし始めた3年前くらいからです。
- ・どんな絵を描くのが好きですか？
 - 文字のデザインが好きです。
- ・どんな時に絵を描きますか？
 - 空いている時間に描いています。
- ・絵をかくときに手本を見たり、下書きをしたりしますか？
 - 頭に思い浮かんだことを直接、色鉛筆で紙に描いています。
- ・絵を描くことは好きですか？
 - はい、美術が好きです！



<作者紹介>

田鍋勇樹（たなべ ゆうき）さん。特別支援学校を卒業後、就労継続支援B型事業所へ通所を開始。現在は親元を離れグループホームで生活しています。B型事業所では清掃や農作業へ精力的に参加されています。

以前から貼り絵などの集団制作に参加していましたが、グループホームで生活するようになってから個人製作にも取り組まれるようになりました。色鉛筆で文字やイラストを敷き詰めるスタイルが持ち味。

「広島市ピースアートプログラム アート・ルネッサンス 2004」のほか、複数のアート展に応募・入選されています。



〇鳥栖市・みやき町・基山町・上峰町にお住まいの障害者本人、障害のある方を支えている家族及び支援者からの相談をお受けします。障害の種別、手帳の有無は問いません。相談は無料です。

<相談窓口開設時間>

9:00～18:00（月曜日～金曜日） 9:00～17:00（土曜日）

上記の時間帯以外でもご相談をお受け致します。事前にご連絡ください。

特定非営利活動法人 総合相談支援センターキャッチ

住所：佐賀県鳥栖市宿町 1041-3

（代表）電話：0942-87-8956 FAX：0942-85-9003

Mail：so-sodan@tosumiyaki-sodan.or.jp

URL <https://www.tosumiyaki-sodan.or.jp/>

編集後記

寒さに耐えながら編集をしています。発行時には暖かくなっているのでしょうか？そして花粉の季節ですね！春なのに涙がこぼれます（´；ω；`）

渡邊